

会 議 録

作成日 令和6年3月28日(木)

日	令和6年3月25日(月)	時間	10:00 ~ 11:40	場所	市役所2階 201・202会議室
件名	(議題) (1) 2次糸魚川市生涯学習推進計画 令和5年度実施計画の成果と課題(最終報告)について (2) 第3次糸魚川市生涯学習推進計画 令和6年度実施計画(案)				
出席者	【出席委員】13名(敬称略) 水澤 哲、青山 範夫、井崎 由紀子、清水 博、渡邊 秀幸、和泉 裕一、 長 砂男、松本 香織、澤口 裕宇子、矢島 好美、渡邊 文恵、西澤 隆、 園田 和子				
	【事務局】(生涯学習課) 山本課長、伊藤課長補佐、須澤係長、七澤主査、岩崎主査、 小田嶋主査、大西主任主事、齊藤主事				
	傍聴者定員		5人	傍聴者数	0人

会議要旨

1 開 会 (13:30)

2 挨拶

3 協 議

(1) 第2次糸魚川市生涯学習推進計画 令和5年度実施計画の成果と課題(最終報告)について

① 家庭教育支援分野について:事務局説明

【質疑等】特になし

② 青少年活動分野について:事務局説明

【質疑等】特になし

③生涯スポーツ・健康づくり分野について:事務局説明

【質疑等】

委 員: P10の健康体運動教室にキターレで行っているものも入っているのか。

事 務 局: 入っていない。健康増進課からの委託部分のみになる。

事 務 局: 公民館が自主的に実施しているものは入っていない。

委 員: よく市民の方から自分の運動レベルにあったものをどこでできるかという質問を受ける。
亀が丘体育館で行っているものを聞くと腕立て伏せなどもあってなかなかレベルが高い
といわれている。そのため、通いたい、もっと運動したいと思っている人がどこに行けば
いいかというのが分かりやすくなれば良いと思った。

事 務 局: 運動の強度をメニュー化してほしいといった声も来ているので、総合型地域スポーツクラ
ブなどを進める中で取り入れていきたい。

④ 生涯学習・地域活動について：事務局説明

【質疑等】

委員：公民館についてだが、これからの公民館をどうするかという資料があったと思うが、その話はどうなっているか。

事務局：公民館の仕組みをより良いものにしようというもので、庁内の検討委員会を設置して検討しているが、なかなか難しいところがある。そのため再度、方向性について検討をさせていただき、関係者の皆さんに相談させてもらいたいと考えている。

(2) 第3次糸魚川市生涯学習推進計画 令和6年度実施計画(案)

① 家庭教育支援分野について：事務局説明

【質疑等】

委員：ブックスタートの取組はすごく良いと思う。ただ、今のままだと本への愛着は湧くが、図書館の利用にはつながらないのかなと思う。セカンドブックでは、2歳児検診を図書館で実施するなどして、ネットで買えるというだけでなく、図書館に足を運んでもらう工夫があると良いと思う。

事務局：今のブックスタートでも図書館3館の利用案内を渡している。また、お子さんだけでも図書館のカードを作ることができるというのを知らない人もいる。子どもは自分のカードが持てるというのが嬉しいと思っているのでそういったことを周知していきたい。セカンドブックについても2歳児検診の際に案内して、受け取りは図書館という方法で実施している自治体もあるが、なかなか来てくれないという実態がある。そのため今回はこの方法で検討しているが、いただいた意見のとおり、どうやったら図書館に来てもらえるかというのあわせて検討していきたい。

委員：例えば上越の貸出カードは子ども向けでかわいらしいものになっていたり、読書イベントなども行っていたりしているが、まずは本を楽しんでもらうということが大切だと思う。今の糸魚川市の委託方法や内容ではなかなか難しい状態になっていると思うので、そういったところの改善を図ってほしい。

事務局：委託先の方でも事業を実施してもらっているが、当課の事業との連携というところが課題ではあるので、拡充していけるように検討していきたい。

② 青少年活動分野について：事務局説明

【質疑等】

委員：青春サポーターについてだが、昨年に地域づくり団体の田沢の輪で高校魅力化CNがアテンドしているものにサポートする立場で参加していた。地域づくり団体と高校魅力化CNとつながりを持てるような仕組みを作ってもらえると良いと思う。

事務局：田沢で実施していただいたものは高校の事業の一環として実施したものであると思う。ただ青春サポーターとして高校生が活動する中でそういったものができると思うので検討していきたい。

委員：能生児童館では小学生の子どもたちが自分たちで企画運営しているので、高校生だけでなくより多くの世代を巻き込めると少子高齢化で担い手が減ることを考えると良いと思う。

③ 成人教育分野について：事務局説明

【質疑等】

委員：全体的に記載されている広報 PR 活動についてだが、他の分野のものを含めてなかなか市民に伝わっていないと思う。例えば、翠ペイのアンケートに答えた人はほとんど当たっていたような状況と聞いている。そのため広報が上手な人たちから学んだり、効果測定を行ったりしてほしい。

委員：今は人口減少や少子高齢化、男女の出会いがないといったことがあるが、キターレなどで若い人たちを集めて自分たちで糸魚川のまちを、どうしていきたいか話してもらう場を行政主導で行っていかなければいけないと思う。また、他の地域からきている学校の先生はいろいろなところを見てきているので活用してほしい。そういった体制を作っていけると良いと思う。

委員：生涯学習講座についてだが、キターレでは年 1 回の日本酒の講座を行っているが多世代が 20～30 人くらい参加してくれる。そういった普段から慣れ親しんだ食に関するのであれば英会話教室や金融講座などのものだけでなく、関心を持ってもらうことができると思う。

委員：お酒などであれば世代を超えたつながりも持ちやすく良いと思う。キターレといった良い場所もあるのでそういったところを活用してもらえれば良いと思う。

委員：お酒のイベントを行政主導ではなかなかハードルが高いと思うが、塩尻市では行っている。そのため、きちんと市役所で仕切ってもらうことで今までできなかったこともできるようになると思う。どういうことが問題で何を改善すればできるのかということを検討してもらえると良いと思う。

事務局：お酒も糸魚川の文化であるので、生涯学習で取り組んでいくことは可能であると思う。また、飲食を伴うものは公費で実施が難しいものがあるので、関係機関とのタイアップや受益者負担などで実施できると思う。

委員：20～30 代向けのイベントということだが、会社の方にも案内してもらえると良いかなと思う。商工会議所などを通せば各会社が自分たちが必要であれば社内で PR してくれると思う。

事務局：企業への働きかけというのが弱かった部分でもあるので、従来の広報に加えて、商工会議所や青年会議所、関係機関を通した広報も行っていきたい。

④ スポーツ・健康分野について：事務局説明

【質疑等】

委員：総合型地域スポーツクラブについて上越や妙高のように体育館を指定管理者で抱えたりや、ジュニアスポーツ等のサポートも行ったりするような規模の大きいイメージなのか。

事務局：糸魚川市全域を巻き込むようなものを想定しているが、最初から大きいものは難しいと思うので小さく始めるような形になると思う。将来的には生涯スポーツと競技スポーツの 2 つをひとくりにできるようなものを目指したい。

委員：ジュニアの育成については上教大の学生に交通費を出せばきてもらえる話もあると思う。他にも中学校の部活動では自分の足で行けたが、今後の地域での活動は親の送迎にするのか、バスを出すのかといったお金がかかる場所も考えながら進めてもらいたい。また、

競技レベルについてもバリバリの学校の活動ではなく、部活動くらいでいいというような人も参加できるようなものであると良い。

事務局:総合型であるのでフレイルや競技性の高くないところでも子どもたちが参加できるようなものが求められてくると思う。また、障がい者向けのスポーツにも取り組んでいきたい。

4 閉 会 (11:40)